



記者発表資料

「無人化施工Webセミナー」を開催いたします。
～危険な現場から離れて操作する無人化施工技術～

国土交通省関東地方整備局では、災害応急復旧等で使用する建設機械の無人化施工技術に関し、機器の解説及び操作等を学び、建機オペレータや作業員が近寄れない危険な災害応急復旧現場等において遠隔操縦で作業する技術を習得するWeb配信セミナーを開催します。

【募集概要】

- 募集対象：災害協定会社※・施工会社・無人化施工に興味がある方
- 募集期間：令和4年1月7日(金)～1月14日(金)
- 講習費用：無料
- 内容：①無人化施工技術の解説
②無人化施工機械の設置・操作実演
③緊急時の無人化施工の対応
- 講師：(一社)日本建設機械施工協会・建設無人化施工協会
- 開催日時：令和4年1月19日(水) 10:20～15:20
- 開催方式：Microsoft Teamsによるオンライン開催(定員なし)
- 継続教育：CPD/CPDS学習プログラムではありません。

※)災害協定会社：災害時に災害応急復旧を迅速に行うため、協力していただく会社のこと。
地方整備局管内事務所ごとに災害協定を締結し災害へ備えています。

詳細は、別添資料をご参照ください。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、神奈川建設記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局
〒330-9724 埼玉県さいたま市中央区新都心2-1-1 さいたま新都心合同庁舎2号館
TEL 048(601)3151(代) FAX 048(600)1389

企画部	建設情報・施工高度化技術調整官	にへい まさやす 二瓶 正康 (内線3132)
企画部	施工企画課 課長補佐	かとう ひろし 加藤 浩志 (内線3457)

国土交通省関東地方整備局では、災害応急復旧等で使用する建設機械の無人化施工技術に関し、機器の解説及び操作等を学び、建機オペレータや作業員が近寄れない危険な災害応急復旧現場等において遠隔操縦で作業する技術を習得するWeb配信セミナーを開催します。

カリキュラム

時間	項目	内容	講師
10:20～10:30	無人化施工の概要	セミナーの目的、無人化施工の概要	関東技術事務所
10:30～11:10	無人化施工システムの説明	無人化施工システムの構成機器及び各構成機器の概要説明	(一社)日本建設機械施工協会
11:10～11:40	簡易遠隔操縦装置の解説	簡易遠隔操縦装置の概要、セットアップの流れ、取付手順、遠隔操縦の解説	(一社)日本建設機械施工協会
11:40～12:00	簡易遠隔操縦装置の機器設置説明・実演	簡易遠隔操縦装置の機器設置説明・実演	(一社)日本建設機械施工協会
13:00～13:30	バックホウマシンガイダンスの解説	バックホウへのMG用センサー・ハーネス・架台等の機器解説	(一社)日本建設機械施工協会
13:30～14:10	無人化施工機械の操作説明・実演	目視遠隔操縦でのバックホウ操作(床掘掘削)実演、MGバックホウ用の測位装置設置・3次元設計データの入力・車載PCの操作・バケットの精度確認実演	(一社)日本建設機械施工協会
14:20～15:20	緊急時の無人化施工の対応	無人化施工の技術とその対応についての講義	建設無人化施工協会

開催・申込方法

開催日：令和4年1月19日(水) 10:20～15:20
募集対象：災害協定会社※・施工会社・無人化施工に興味がある方
参加費用：無料
開催方式：Microsoft Teamsによるオンライン開催(定員なし)
申込方法：関東地方整備局のウェブサイトから申込様式をダウンロードし必要事項を記載のうえ、申込締切日までにご提出ください。
申込URL：<https://www.ktr.mlit.go.jp/gijyutu/gijyutu00000021.html>
申請期間：令和4年1月7日(金)～14日(金)
継続教育：CPD/CPDS学習プログラムではありません。
主催者：国土交通省 関東地方整備局



無線操縦式バックホウ



簡易遠隔操縦装置

※)災害協定会社：災害時に災害応急復旧を迅速に行うため、協力していただく会社のこと。地方整備局管内事務所ごとに災害協定を締結し災害へ備えています。

問合せ先 事務局：関東地方整備局 企画部 施工企画課 技術評価係
TEL 048-600-1347